

RPPC メールマガジン 第 808 号

リサイクルポート推進協議会（令和 2 年 1 月 22 日）

■事務局からのお知らせ

1. 第 1 回 国際資源循環部会

日時：令和 2 年 1 月 27 日（月）10:00～

場所：一般財団法人みなと総合研究財団 3 階 会議室

※部会后プレス向けブリーフィングを行います。

2. リサイクルポート推進協議会 循環資源技術説明会の開催について（ご案内）

～コンサルタント向け技術説明会～

※本説明会は、CPD(技術者の継続教育プログラム)の 1.9 単位が取得可能です。

日 時：令和 2 年 1 月 29 日（水）10:00～12:00

場所：一般財団法人みなと総合研究財団 3 階 会議室

3. 第 2 回 広報部会

日時：2 月 19 日（水）15:00～

場所：一般社団法人みなと総合研究財団 3 階 会議室

■リサイクルポートに関連する最新の情報

1. 神戸港湾事務所、工事発生材を活用した生物共生方策検討

近畿地方整備局神戸港湾事務所は、令和 2 年度第 1 四半期の発注予定として、神戸港における生物共生方策検討業務を発注する。神戸港では大阪湾岸道路整備計画等に伴い、防波堤の撤去などで大量のコンクリートブロック片などが発生することから、それらを生物共生型材料として港湾工事に活用する再資源化方策を検討する。同業務は学識経験者による委員会方式で検討を深めることになっており、令和元年度は（一財）みなと総研が契約している。同業務は神戸港での港湾整備事業を円滑に進めるため、神戸港や周辺海域において水底生物環境の保全・創出とともに海生生物との共生にも資する港湾整備について検討し、海の環境創造に繋げる。

2. 下関港新港地区クルーズバース、ケーソン築造工事開始

九州地方整備局下関港湾事務所は、下関港新港地区の「官民連携による国際クルーズ拠点形成港湾」で、ケーソン6函を対象とする築造工事を開始している。下関港湾事務所では令和2年度もケーソン製作を追加し、築造していく。下関港新港地区の国際クルーズ拠点形成港湾は令和4年春の運用開始が目標になっている。

下関港新港地区では従来、岸壁延長240mでコンテナや一般貨物を取扱ってきたが、旺盛なクルーズ需要に応えるため同岸壁を415mまで延長し、コンテナ船とクルーズ船の両面に対応して来た。

ただ定期的に入港するコンテナ船の合間を縫ってクルーズ船を受け入れるのはポートセルスの点でも非効率で、国から官民連携による国際クルーズ拠点形成港として選定されたことを背景に新たにクルーズ専用バースを整備している。物流とクルーズふ頭を利用面で分離することで、下関港の貨客両面での機能強化、ふ頭の利便性を向上させる。

新設するクルーズバースは既設バースの87mを取込む形で、計画延長380mが港湾計画に位置付けられており、このうち新設300m区間について事業が認められている。

3. 鹿児島港中央港区クルーズバース、令和2年度も築造工事を追加

九州地方整備局鹿児島港湾・空港整備事務所は、国際旅客船拠点形成港として整備中の鹿児島港（中央港区）のクルーズバース整備について、昨年末に最初の岸壁築造工事を契約したほか、新たなケーソン製作も並行して進めており、令和2年度も築造工事を追加発注していく。鹿児島港の国際旅客船拠点形成港としてのクルーズバースは、令和4年3月の完成が目標になっている。

鹿児島港中央港区のクルーズバースは、既設のマイナス9m岸壁延長340mに連続する形で、水深12m岸壁延長440mを新たに整備し、既設バースも含め22万t級クルーズ船の受入れが可能となる総延長780mを確保する。

新たに整備中の岸壁は既設岸壁側から取付部30m、標準部190m、突堤部220mからなっている。

昨年末契約した標準部ケーソン7函の築造工事では、既設護岸を撤去したのち護岸前面約15m程度離れた場所にケーソンを設置する。岸壁と陸側を結ぶ渡り部分はPC版を採用して工期短縮につなげる。

また同整備事務所では令和2年度事業として、1月15日付で岸壁標準部の3函、並びに取付部の本体等据付工事、及び別件で突堤部のケーソン5函（異型函1函含む）の据付等を内容とする工事を入札公告している。

【港湾空港タイムス 01 月 20 日号から編集】

////////////////////////////////////

発行者：RPPC 広報部会

部会長：新谷 聡 りんかい日産建設（株）

部会員：丸岡 裕人 日本製鉄（株）

友歳 巖 五洋建設（株）

安藤 彰 東京都

齋藤 憲雄 山形県リサイクルポート情報センター

リサイクルポート推進協議会 事務局

一般財団法人みなと総合研究財団（内） 担当：押田、清水、安田

URL: <http://www.rppc.jp/> E-mail: rppc_jimukyoku@wave.or.jp

////////////////////////////////////

■会員主催や会員に関係した催し物（セミナーなど）の情報がありましたらご連絡ください。

開催案内等の情報をメルマガで配信致します。

■メルマガ配信先に変更がある場合、事務局までご連絡ください。

■メルマガに関するご意見、ご要望がありましたらご連絡ください。